(第3回)契約変更の内容

契糸	勺変	更	年,	月日	令和7年11月19日
契	約	業	者	名	株式会社 池間組
契糸	勺業	者	の 1	住 所	北九州市若松区童子丸1-1-43
エ	事	の	名	称	令和6年度新門司沖土砂処分場(3工区)埋立管理工事
エ	事		場	所	北九州市小倉南区空港北町地先
エ	事		種	別	港湾土木工事
工事概要(変更した 内容について記述 する)					下記「変更理由」のとおり
履彳	亍 期	間] (自)	令和7年3月24日
履彳	亍 期	間] (至)	令和7年11月20日
変更	前0	り契	2約	金額	86,613,298 円(税込み)
変	更		金	額	113,850,000 円(税込み)
変更	後0	り契	2約·	金額	200,463,298 円(税込み)
					1. 準備工、補修工、雑工:除草作業の追加、余水処理施設修理、防水シート補修、施工範囲追加、排砂管改良について、数量が確定した。
					2. 補修工:脱水処理土運搬、大型土のうおよび土のう製作を新門司沖土砂処分場3工区近隣に変更する必要が生じ、数量が確定した。
					3. 余水処理施設内の排泥ポンプについて、過槽内の点検を追加する必要が生じた。また、泥上掘削機を用いた基面整正の必要が生じ、仕切弁点検については、仕切弁を新しく製作する必要が生じ、数量が確定した。
	変列	更理	曲		4. 余水処理施設の内部点検を行ったところ、グレーチング関係部品を補修する必要が生じ、余水処理施設運転とともに数量が確定した。
					5. 整地について、数量が確定した。
					6. 九州地方整備局港湾・空港工事特記仕様書共通編(令和6年8月現在)8-1- 44(3)5)に基づき資料の提出があり、費用が確定した。
					7. 九州地方整備局港湾・空港工事特記仕様書共通編(令和6年8月現在)8-1- 40(2)に基づき資料の提出があり、費用が確定した。